

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議が定期的に行われていない	規定通りに開催できるようにする	平成22年9月より6回の会議を開催する	7ヶ月
2	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 終末期には、指針を下に本人や家族の意向を踏まえ、医師・職員が連携を取り、随時意思を確認しながら取り組んでいるが、早い段階からの話し合いを持つことがない。	終末期に向けた指針を入居の段階(早い段階)から本人や家族と話し合いを持ち、書面で意向を確認しておく。	本人の状況の変化時や3月に1回のケアプラン会議の機会を活用し、終末期に向けての本人や家族の意向を確認していく。	3ヶ月
3	35	○災害対策 職員全員が体験できるように、夜間想定避難訓練を増やしたり、地域の協力が得られるような体制作りが望まれる。	夜間を想定した避難訓練を実施する。 地域の方への避難訓練の協力依頼を行う。	平成22年5月7日北分署の消防士の方の指導を得ながら、夜間想定避難訓練を実施した。 地域の方に協力依頼のチラシを配布した。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。